

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 5 月 28 日 (2009.5.28)

【公開番号】特開 2007-288581 (P2007-288581A)
 【公開日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-042
 【出願番号】特願 2006-114454 (P2006-114454)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 D

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 13 日 (2009.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像信号及び音声信号を圧縮符号化すると共に、前記圧縮符号化後の画像データ及び音声データをパケット化した圧縮符号化単位毎に再生を行うため、前記圧縮符号化単位毎に時刻情報を付加する圧縮符号化手段を有する画像記録装置であって、

外部から入力される外部同期信号に基づいて、前記画像記録装置の画像信号を外部機器の画像信号と同期させる同期手段と、

前記同期手段により前記画像記録装置の画像信号を前記外部機器の画像信号と同期させた状態の場合、前記圧縮符号化手段によって、前記画像データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報と、前記音声データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報との差を、規定値に設定して圧縮符号化を行うよう制御する制御手段と、を備えることを特徴とする画像記録装置。

【請求項 2】

前記規定値は、0であることを特徴とする請求項 1 記載の画像記録装置。

【請求項 3】

前記時刻情報としての記録時間に関する情報が付加された画像データ及び音声データを記録する記録手段を更に備え、

前記制御手段は、前記同期手段により前記画像記録装置の画像信号を前記外部機器の画像信号と同期させた状態の場合、前記圧縮符号化手段における圧縮符号化動作開始時の前記記録時間に関する情報の値に応じて、前記画像データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報と、前記音声データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報との差を、変更することを特徴とする請求項 1 記載の画像記録装置。

【請求項 4】

前記請求項 1 乃至 3 の何れかに記載の画像記録装置を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 5】

画像信号及び音声信号を圧縮符号化すると共に、前記圧縮符号化後の画像データ及び音声データをパケット化した圧縮符号化単位毎に再生を行うため、前記圧縮符号化単位毎に時刻情報を付加する圧縮符号化手段を有する画像記録装置の制御方法であって、

外部から入力される外部同期信号に基づいて、前記画像記録装置の画像信号を外部機器の画像信号と同期させる同期ステップと、

前記同期ステップにより前記画像記録装置の画像信号を前記外部機器の画像信号と同期させた状態の場合、前記圧縮符号化手段によって、前記画像データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報と、前記音声データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報との差を、規定値に設定して圧縮符号化を行うよう制御する制御ステップと、
を備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 6】

画像信号及び音声信号を圧縮符号化すると共に、前記圧縮符号化後の画像データ及び音声データをパケット化した圧縮符号化単位毎に再生を行うため、前記圧縮符号化単位毎に時刻情報を付加する圧縮符号化手段を有する画像記録装置の制御方法を CPU に実行させるための前記 CPU で読み取り可能なプログラムであって、前記制御方法は、

外部から入力される外部同期信号に基づいて、前記画像記録装置の画像信号を外部機器の画像信号と同期させる同期ステップと、

前記同期ステップにより前記画像記録装置の画像信号を前記外部機器の画像信号と同期させた状態の場合、前記圧縮符号化手段によって、前記画像データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報と、前記音声データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報との差を、規定値に設定して圧縮符号化を行うよう制御する制御ステップと、
を備えることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上述の目的を達成するために、本発明の画像記録装置は、画像信号及び音声信号を圧縮符号化すると共に、前記圧縮符号化後の画像データ及び音声データをパケット化した圧縮符号化単位毎に再生を行うため、前記圧縮符号化単位毎に時刻情報を付加する圧縮符号化手段を有する画像記録装置であって、外部から入力される外部同期信号に基づいて、前記画像記録装置の画像信号を外部機器の画像信号と同期させる同期手段と、前記同期手段により前記画像記録装置の画像信号を前記外部機器の画像信号と同期させた状態の場合、前記圧縮符号化手段によって、前記画像データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報と、前記音声データの先頭の圧縮符号化単位に付加される時刻情報との差を、規定値に設定して圧縮符号化を行うよう制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。